Vol.16
2016 7-9月
2016.7.10発行
TAKE FREE

Christian Lindberg,

ブラス界の生けるレジェンドが魅せる
情熱と哀愁のタンゴ

Sinfonia

S

シンフォニア

Close up

東京佼成ウインドオーケストラ

コンサートマスター 田中靖人 × 指揮 藤岡幸夫

- タンゴフォリア
- 古澤巌 × ベルリン・フィルハーモニー ヴィルトゥオーゾ
  エスペランツァ～希望～
- The Symphony Hall Big Band Vol.3
  1st CDアルバム発売! ほか

2016年7月～9月　コンサートカレンダー

「音楽で暮らしに感動を届ける」ザ・シンフォニーホールの情報誌

Sinfonia シンフォニア

Vol.16
2016 7-9月
2016.7.10 発行

「音楽で暮らしに感動を届ける」
ザ・シンフォニーホールの情報誌

www.symphonyhall.jp

contents

2 東京佼成ウインドオーケストラ 第1回大阪定期演奏会
4 タンゴフォリア クリスチャン・リンドバーグ インタビュー
5 古澤巌 × ベルリン・フィルハーモニー ヴィルトゥオーゾ
The Symphony Hall Big Band ～Music Director 菊池寿人～ Vol.3
6 美しき日本のうた「初恋」 小松英典 スペシャル・インタビュー
7 デューク エイセス コンサート ～新世界をめざして～
日伊国交150周年記念コンサート ―Opening Concert of DIM2016―
イタリアの風 ～郷愁の旋律に出逢う～
8 関西フィル 第2回親子定期演奏会
The Symphony Hall Chamber Ensemble
9 大阪交響楽団 第204回 定期演奏会
10 朝日放送主催公演・イベント情報
14 日本センチュリー交響楽団 第211回 定期演奏会
15 加藤ヒロユキ コンサート
名古屋フィルハーモニー交響楽団 大阪特別公演
ザ・シンフォニーホール チャレンジ・コンサート
16 Welcome more musicians!
音楽を愛する団体が集うザ・シンフォニーホール
17 ホールトピックス
メールマガジン／フェイスブックページのご案内
改修工事・休館のお知らせ
18 堀江政生のシンフォニア・アワー vol.16
19 Concert Calendar 2016.7～9
チケットご購入のご案内
夏限定！カフェメニュー

シンフォニア会員登録方法

登録費 年会費 無料!

シンフォニア会員にご登録いただきますと、先行予約のご利用、シンフォニアのお届け、メールマガジンの受け取り等お得な特典をご利用いただけます。ぜひご登録ください!

▼ WEBサイトからのご登録

ザ・シンフォニーホール ホームページ
(http://www.symphonyhall.jp/)からご登録下さい。

携帯・スマートフォンをご使用の方は こちらからアクセスしていただけます。

▼ ハガキでのご登録

定型ハガキに右記の情報を記載いただき、50円切手を貼付の上、ポストに投函ください。

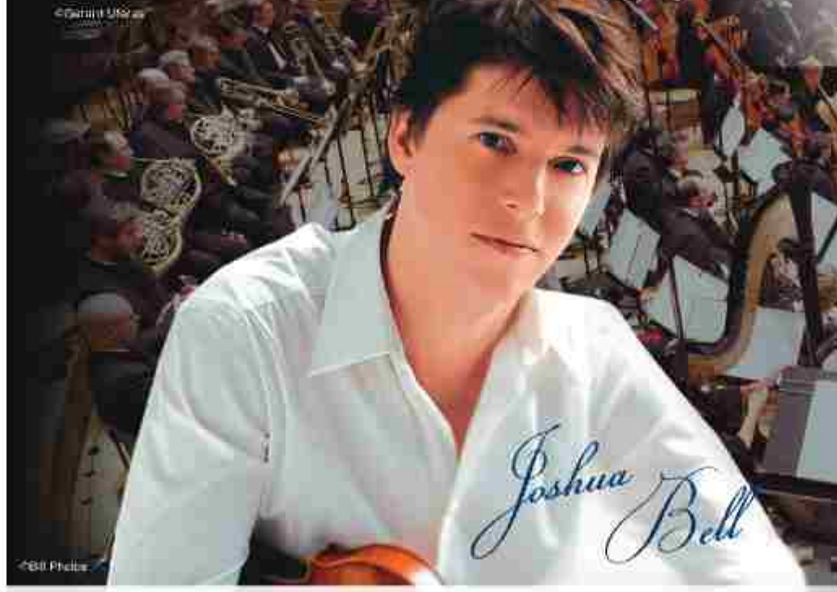
表紙の一枚 「タンゴフォリア」

ダニエル・ハーディング指揮 パリ管弦楽団

若き俊英が率いるヨーロッパ屈指の名門オーケストラ。
王道の名曲をたっぷりと

この秋、いよいよ「パリ管」がザ・シンフォニーホールにやって来る。
プログラムに並ぶのは、クラシック音楽の金字塔といえるマーラー、メンデルスゾーンの名曲。
王道中の王道に新鋭の指揮者 ダニエル・ハーディングがどのように挑むのか。
しかも、ソリストに迎えるのは現代最高峰のヴァイオリンの名手 ジョシュア・ベル。
伝統と革新が出会う夢の共演がこの秋、ザ・シンフォニーホールの新たな歴史を刻む。

【ダニエル・ハーディング】94年にバーミンガム市交響楽団を指揮してのデビュー以来、98年には早くもベルリン・フィルとの共演を果たし、ロンドンのBBCプロムスにも史上最年少指揮者として登場。確固たる実力、そして華々しい経歴を持つハーディングは、公演直前の2016年9月にパリ管弦楽団の音楽監督に就任予定。世界が注目する最高峰オーケストラと実力派指揮者のコンビネーションが大阪の地で披露される機会となります。



【ジョシュア・ベル】クラシック音楽界で比類なき存在感を放ち続けるヴァイオリニスト。
「3大ヴァイオリン協奏曲」の一つである、情熱的でロマンチックな名作メンデルスゾーン作曲ヴァイオリン協奏曲を繊細さ、力強さ、気品性をどのように魅せてくれるベルがどのように魅せてくれるのか、期待が高まります。

発売中

ダニエル・ハーディング指揮 パリ管弦楽団
【指揮】ダニエル・ハーディング 【ヴァイオリン】ジョシュア・ベル
【管弦楽】パリ管弦楽団

メンデルスゾーン：ヴァイオリン協奏曲 ホ短調 op.64
マーラー：交響曲 第5番 嬰ハ短調

2016. 11/22(火) 7:00PM

S 19,000円 A 16,000円 B 13,000円 C 10,000円
プレミアムペアシート（1,2ペア、24席限定） 50,000円*
*ダニエル・ハーディング サイン入りパンフレット1冊付き
ザ・シンフォニーチケットセンター電話・窓口でのみ取り扱い

【ご予約・お問い合わせ】ザ・シンフォニーチケットセンター 06-6453-2333
【協力】KAJIMOTO 【主催】ザ・シンフォニーホール

11月22日は11(いい)22(夫婦)の日!

ご夫婦、カップル、お友達…色んなペアでパリ管の熱演を
超良席で満喫できるプレミアムペアシート
12ペア限定の特別席、お求めはお早めに!

指揮者ダニエル・ハーディングのサイン入りパンフレットをプレゼント*!
*ペアにつき1冊

ザ・シンフォニーチケットセンター 電話・窓口でのみ取り扱い

日本を代表する吹奏楽団、
東京佼成ウインドオーケストラ、第1回大阪定期演奏会を開催

東京佼成ウインドオーケストラ 第1回大阪定期演奏会

コンサートマスター 田中 靖人 × 指揮 藤岡 幸夫

Tokyo Kosei Wind Orchestra

「東京佼成ウインドオーケストラ」は1960年5月、立正佼成会付属「佼成吹奏楽団」として結成。73年に名称を改め、現在に至っている。実に55年を超える歴史の中で彼らが初めて、大阪定期演奏会をザ・シンフォニーホールで行う。その記念すべきコンサートを指揮するのが、関西の音楽界の一翼を担う藤岡幸夫。東京佼成ウインドオーケストラの名コンサートマスター、田中靖人と藤岡幸夫のふたりが、公演への意気込みを語った。

指揮者とコンマスが語る吹奏楽の魅力

藤岡幸夫は2013年に東京佼成ウインドオーケストラと1枚のCDを録音する。藤岡は彼らを指揮したことによって吹奏楽の魅力に改めて目を開かされたという。

「まず感じたのが演奏そのものの迫力。息の生々しさというか、激しさというか、そこに惹きつけられました。東京佼成の演奏は実にパワフルで、CDの録音は実に楽しかった」。

当時を振り返って藤岡はそのように語る。もうひとつ、今も思い続けていることがある。

「現代のクラシック、オーケストラの音楽というのは、一般のお客様にとってとっつきにくいものが多い。親しまれている音楽は、ほとんどが昔の作品です。しかし吹奏楽では、今生きている作曲家たちの作品がたくさんあって、次々と演奏されている。そういう意味では吹奏楽というのは、僕が普段演奏しているクラシックとも違った、素晴らしい世界なんだな、ということですね」。

田中靖人は1989年入団。アルト、ソプラノ・サクソフォンを担当し、2011年より、東京佼成ウインドオーケストラのコンサートマスターを務める。同じくサクソフォン奏者である須川展也らと結成したサクソフォン四重奏団「トゥルヴェール・クヮルテット」ほかの活動を通じて、藤岡とは旧知の仲である。藤岡の言葉に応えて彼は、吹奏楽の「自由さ」と「多彩さ」を挙げる。

「確かに作品が今も書かれ続けていますし、オリジナルだけではなく編曲物も多い。その中にはポップスもあったり、管弦楽の編曲もあったり、ビッグバンド風の音楽もあったり、いろんなジャンルの作品が多岐に渡ってあるんです」。それに対応できるのが「吹奏楽」だ、と田中は言う。

「だから僕たちは藤岡さんのようなクラシックの指揮者が来た時も柔軟に対応できるし、ビッグバンドJAZZのリーダーが来たらビッグバンドのスタイルになることもできる。それが管楽器の集合体である吹奏楽の魅力のひとつじゃないか、と思うんですよ」。

藤岡も「そこがすごく新鮮なんだ」とうなづく。

「間違いなく（燃える）コンサートになる」（田中）

「吹奏楽と言えば日本ではブラスバンドと呼ばれるんだけど、本来、ブラスバンドと言えば金管だけ。木管やパーカッションを含む編成のものは、正式には『ウインドオーケストラ』と呼ばれます」。藤岡はそのように語る。こうした言葉の浸透とともに、田中は近年、吹奏楽の盛り上がりを感じるという。「特別演奏会」という形で行う、地方公演は、完売となるホールも相次ぐなど良好な動員が続いている。

池袋、東京芸術劇場で11月23日に行われる東京佼成ウインドオーケストラの第131回定期演奏会。その勢いをそのままに、彼らは同じプログラムで翌日のザ・シンフォニーホール「第1回大阪定期演奏会」に臨む。今回のプログラムについて、田中は「間違いなく（燃える）コンサートになると思う」と語る。

「録音の時の藤岡さんの、『さあ、みんなやるぞーっ！』っていう空気をステージで開放します。とにかく楽しんでいただけるコンサートにしたいと思います」。

藤岡もまた「『マゼランの未知なる大陸への挑戦』（樽屋雅徳）や『ラ・フォリア～吹奏楽のための小協奏曲』（伊藤康英）は、録音の時に夢中になってスコアを読んだ素晴らしい作品。それから僕が愛して止まない作曲家、ヴォーン・ウィリアムズの『イギリス民謡組曲』も取り上げています。僕自身初めて演奏する作品なので、とても楽しみです」と応じる。

その他にも、様々な想いが込められるであろう保科洋の『復興～2015年改訂版～』や『音楽祭のプレリュード』（A．リード）、『ドラゴンの年』（P．スパーク）など、吹奏楽本来の魅力が全開する作品が並ぶ。

「CDのタイトルになっている『アフリカン・シンフォニー』はどこで演奏する？あの曲は盛り上がるよ！」と藤岡。「アンコールでやりますか？」と田中。指揮者とコンマスの呼吸もぴったりと合っている。

「大阪でしかできない演奏を」（藤岡）

17年に渡って関西フィルハーモニー管弦楽団を率い、ザ・シンフォニーホールで数々の演奏を行ってきた藤岡は、このホールを「僕のホーム」と語る。「音楽が自然に届く。お客様の顔も間近に見える。理想的なホールですよ。ここで僕が東京佼成ウインドオーケストラを振るのは、とても光栄なこと。興味をもってくださるお客様も多いと思う」。

ホールと観客を知る藤岡から田中に提案があった。「大阪でしかできない演奏をしよう」と。

「関西ではスカしてカッコつけたりしたらお客様は離れていく。腹を割って、すべてをさらけ出すつもりで演奏しないと受け入れてもらえない。僕はそのつもりで指揮をするから、東京とは違った音楽が生まれるかも知れないよ」。

日本を代表する吹奏楽団と、藤岡幸夫が熱い魂で向かい合う「第1回大阪定期演奏会」。そこから生まれる響きは間違いなく、聴く人の心を揺さぶることだろう。

なお、この秋、ザ・シンフォニーホールでは、東京佼成ウインドオーケストラと並んで日本の吹奏楽をリードするオオサカ・シオン・ウインド・オーケストラの第115回定期演奏会が行われる。これを機に両楽団が「オオサカ・シオン・ウインド・オーケストラ&東京佼成ウインドオーケストラ共同プロジェクト」として、限定特別割引チケットを販売したところ、瞬く間の完売。人気の高さをうかがわせた。吹奏楽の東西両雄は、競いながらも手を結び合い、この盛り上がりをザ・シンフォニーホールから全国へと広げようとしている。今後の動向に注目したい。

（逢坂聖也）

発売中

［指揮］藤岡幸夫
［吹奏楽］東京佼成ウインドオーケストラ

樽屋雅徳：マゼランの未知なる大陸への挑戦
伊藤康英：ラ・フォリア～吹奏楽のための小協奏曲
保科洋：復興～2015年改訂版～
A.リード：音楽祭のプレリュード
R.V.ウィリアムズ：イギリス民謡組曲
P.スパーク：ドラゴンの年

2016.11/24（木）7:00PM
S 5,000円 A 4,000円 B 3,000円（全席指定）
Shion&佼成セット券 完売

［ご予約］
ザ・シンフォニーチケットセンター 06-6453-2333
TKWOチケットサービス 0120-692-556
［お問い合わせ］
東京佼成ウインドオーケストラ事務所 03-5341-1155
［主催］
佼成文化協会 東京佼成ウインドオーケストラ、ザ・シンフォニーホール

TANGO PHORIA

タンゴフォリア

トロンボーンのレジェンド、リンドバーグ。
トリオによる恍惚のタンゴ・プログラム!!

クリスチャン・リンドバーグ インタビュー

1958年スウェーデン生まれのトロンボーン奏者、クリスチャン・リンドバーグ。5年ぶりにザ・シンフォニーホールに登場する！

「トロンボーンのパガニーニ」と称えられる超絶技巧の名手で、これまでに300以上の初演や、160以上に及ぶ録音を行ってきたリンドバーグ。彼の功績は、ジャズのマイルス・デイヴィスやルイ・アームストロングにも匹敵する"生ける伝説"となっている。前回のザ・シンフォニーホールへの出演は、2011年の「がんばろう日本ーチャリティーコンサート」だった。様々な小品やリンドバーグ自身の作品を演奏した。

「ザ・シンフォニーホールの柔らかい音響は、とても私の好みです」

今回演奏するのは、ピアノ、バンドネオンとのトリオによるタンゴ・プログラム「タンゴフォリア」。トロンボーンでピアソラなどのタンゴを奏でる優闘味や難しさを尋ねると、次のような答えが。

「ピアソラの特徴は何と言ってもメロディ。それはとても美しく魅力的で、モーツァルトのシンプルで美しいメロディに魔法をかけられてしまうかのようです。演奏上で難しい点は、バンドネオン&ピアノと合わせること。私たちはバランスの調整に特に力を注ぎ、どんなホールでも対応できるようにしてきました。そのホールにぴったりのサウンドが見つけられた時は、信じられないほど3つの楽器が美しく調和します」

では、今回のプログラムの選曲理由と、各曲の魅力&聴きどころは？

「ピアソラの《四季》を中心に構成し、3つの楽器を各々フューチャーします。それゆえ、変化に富み、ピアソラの神がかり的な名人芸に焦点を当てた内容になっています」

リンドバーグは、共演のローランド・ペンティネン(ピアノ)と、イェンス・ルンドベリ(バンドネオン)に絶大な信頼を寄せている。

「ペンティネンとは35年来の仲。彼はとても素晴らしいピアニストで、他の誰よりもグランドピアノに精通し、並外れた技法で多彩な音色を奏でます。ルンドベリはバンドネオンを始めたのはとても遅かったですが、彼は独自の方法でその才能を発揮。現代最高のバンドネオン奏者の一人と言えるでしょう」

近年、彼は指揮活動にも積極的だが、それは自身のトロンボーン演奏にも好影響をもたらしているという。

「指揮者は各々の楽器の先頭に立ち皆をまとめて演奏する。つまり、素晴らしい演奏家がいないと成立しません。その意味で指揮は最も難しい楽器だと思います。だから、1週間指揮をしてからトロンボーンに戻ると、とても純粋な気持ちで心から演奏を楽しめるのです」

最後に、リンドバーグの演奏やタンゴを今回初めて聴く方々にメッセージをお願いしたところ、次のように語ってくれた。

「親愛なる日本の皆様のために演奏できることに心から喜びを感じています。耳を研ぎ澄まし、演奏に深く入り込んでいただければ、タンゴを聴き慣れていない方でもすぐ虜になれます。最も大切なのは、あなたの感性を開いて聴くこと。そうすれば、魅力的なリズムとうっとりするようなハーモニーに心を奪われることでしょう」

（渡辺謙太郎）

発売中

[トロンボーン]クリスチャン・リンドバーグ
[ピアノ]ローランド・ペンティネン
[バンドネオン]イェンス・ルンドベリ

A.ピアソラ：ブエノスアイレスの春、夏、秋、冬
天使のミロンガ、リベルタンゴ
アディオス・ノニーノ（さよなら、父さん）
ファン・カルロス・コビアン：私の隠れ家
アニバル・トロイロ：最後の酔い、スール（南）
ルシオ・デマーレ：マレーナ　ほか

2016.11/19(土)7:00PM
一般 5,000円　学生 3,500円　特別[illegible]000円
（全席指定）

[ご予約] ザ・シンフォニー チケットセンター 06-6453-2333
[お問い合わせ] プロ アルテ ムジケ 03-3943-6677
[主催] プロ アルテ ムジケ／ザ・シンフォニーホール

音楽家と楽器の一体感を名曲で味わう これが本物のエンタテインメント!

先行予約 7/22(金)
一般発売 7/30(土)

古澤巌×ベルリン・フィルハーモニー ヴィルトゥオーゾ' エスペランツァ~希望~

2014年、2015年に続き、今年もザ・シンフォニーホールのステージへ登場する6人の弦楽器奏者たちが、豊かな音楽を奏でる。

丁々発止(ちょうちょうはっし)という言葉は元来、勝負もしくは果たし合いのような場から生まれたものらしいが、音楽においてはこの人のためにあるのではないかと思うほど古澤巌にフィットする。彼が長く居合の修練を積んでいるから、というわけではない(いや、関係あるかもしれない)。ステージでは共演している音楽家たちとの間に〝軽やかな緊張〟が走り、楽器を通じて会話をしながら音楽の呼吸とグルーヴを作り上げていく。聴き手は一度その充実感と安心感、そしてスリルも味わうと病みつきになってしまうのだ。共演者がベルリン・フィルハーモニー管弦楽団のメンバー5人から成るクインテットであるなら、私たちが体験できるのはスーパー級のアートであり、エンタテインメントだと言えるだろう。

今回のコンサートでも多彩な曲を演奏してくれるが、ヴィヴァルディの名作「四季」より"が演奏されるのは興味深い。多彩な情景を音楽で描写するこの作品は、演奏家の表現力や創造力によって命を吹き込まれる曲だ。古澤巌の豊かな語り口によって、この日ならではの世界が繰り広げられるだろう。また、このプログラムではレギュラー登板となるイタリア生まれの作曲家、ロベルト・ディ・マリーノの曲も聴き逃せない。〝ヴァイオリン・コンチェルト第3番〟や「ESPERANZA」などは、古澤巌NOW!という旬の曲なのである。

(音楽ライター オヤマダアツシ)

[ヴァイオリン]古澤 巌
[アンサンブル]ベルリン・フィルハーモニー ヴィルトゥオーゾ'
マリーノ:UNA GIOIA SEMPLICE / ESPERANZA
ヴァイオリンコンチェルト 第3番
ヴィヴァルディ:「四季」より ほか

2016. 12/13(火) 7:00PM
S 6,500円 A 5,000円 B 3,000円
7/22(金)先行
7/30(土)一般

[ご予約]ザ・シンフォニー チケットセンター 06-6453-2333
[お問い合わせ]キョードーインフォメーション 0570-200-888
[主催]読売新聞社/NHKプラネット/ザ・シンフォニーホール

デビュー以来、大躍進を続けるザ・シンフォニーホール・ビッグ・バンド、第3回目の公演が開催決定!

発売中

The Symphony Hall Big Band ~Music Director 菊池 寿人 ~ Vol.3

和太鼓奏者、木村優一をゲストに迎え、ジャンルを越えたスペシャルコラボレーションを披露。進化し続ける圧巻のパフォーマンスに注目!

ザ・シンフォニーホールがプロデュースする大好評の企画、「ザ・シンフォニーホール・ビッグ・バンド」。全国で活躍するメンバーの高い技術はもちろん、息の合ったパフォーマンスとザ・シンフォニーホールという会場ならではの音の響きが生み出す、まさにここでしか聴くことのできないステージは圧巻です!

第1回には川井郁子、第2回には古澤巌をゲストに迎え、見事な共演を果たしてきましたが、第3回目となる今回のゲストは和太鼓の革新児、木村優一。〝ジャンルの垣根を越えたスペシャルセッションを演じます。披露するのは「スウィングしなけりゃ意味がない」、「ムーンライトセレナーデ」、「sing sing sing」などのジャズ・スタンダードから「ダッタン人の踊り」などクラシック音楽まで名曲の数々。メンバーによる最高にかっこいいアレンジで、無条件に心躍る興奮のステージをぜひお楽しみください。

また、今秋には第2回公演のライブ録音を含む**ファーストCDアルバムの発売が決定!!**

9月17日、Vol.3の公演会場で先行販売予定ですので、お越しいただいた方は一足先に手に入れるチャンスです。アレンジや音響にもザ・シンフォニーホールのこだわりを詰め込んだCDは必聴。ビッグバンドの可能性を追求し続ける彼らの活動から今後も目が離せません!

Vol.3の会場にて先行発売!!
The Symphony Hall Big Band 1st CDアルバム 2,500円(税込)
曲目:Spain / マンボ No.5 / sing sing sing など

[演奏]The Symphony Hall Big Band
[スペシャルゲスト・和太鼓]木村優一
スウィングしなけりゃ意味がない / 我が心のジョージア
ムーンライトセレナーデ / ダッタン人の踊り ほか
<木村優一 演奏参加曲>
sing sing sing / ひこばえに咲く ほか

2016. 9/17(土) 5:00PM
S 5,000円 A 4,000円 B 3,000円

[ご予約]ザ・シンフォニー チケットセンター 06-6453-2333
[お問い合わせ]アーヴィング 06-4964-5797(月~金 12:00-19:00)
[主催]ザ・シンフォニーホール

詩情あふれる日本の歌…国際的バリトン歌手、
小松英典が贈る"おとなの世界"を堪能しよう

美しき日本のうた「初恋」

小松英典スペシャル・インタビュー

協力：株式会社ヤマハミュージックジャパン
ピアノアーティストサービス東京

古き良き日々の思い出の歌…時代を超えてもなお愛唱される大正、昭和のヒット曲から選りすぐりの名作を、小松英典が歌い上げてゆく。

©Akira Muto

ドイツ在住41年、ブレーメン国立音楽大学教授をつとめるバリトン歌手、小松英典。その透明感あふれるノーブルな声で、世界中のファンを魅了し続けてきた。

日本を代表するバリトン歌手である彼が、今秋のザ・シンフォニーホールに登場する。

「このホールで何度も歌ってきましたが、響きの良さについては日本有数です。僕は海外のさまざまな場所で活動していますが、ザ・シンフォニーホールは通信簿で言えば、間違いなく「5」でしょう」

小松と言えば、ドイツ歌曲やオラトリオ、オペラというイメージをお持ちのクラシック・ファンも多いだろう。近年では、日本の歌をおさめたアルバム「日本の歌を集めて」をリリースし、高い評価を得ている。そんな彼がリサイタル「美しき日本のうた『初恋』」を開く。

「この歳になって、日本の歌の良さを見直す時が来たと感じています。いまは少子化で、お年寄りの多い時代。彼女たちが青春時代に聴いたり歌ったりしたような歌をメインでやりたいと考えました。なじみ深い日本の歌を選んでいますが、『昔はこんなに良い歌があったのだよ』と若い人たちにも紹介したいのです」

プログラムは、《この道》《城ヶ島の雨》《夏の思い出》など大正、昭和の時代にヒットし、今なお愛され続ける名曲ぞろいだ。小松自身の思い出深い曲について、

「《高原の旅愁》でしょう。40代のころでしたが、あるテレビ番組を録画したビデオをいただき、それを観ました。昭和の懐かしい歌をはさみ、その背景や戦時中のドキュメント写真なども交えた番組でしたが、伊藤久雄さんの歌うその曲に心を打たれたのです。間奏の時、多くの人が涙する客席が映し出され、伊藤久雄さんも涙をぬぐっておられました。この曲は、昭和15年の作曲。戦争を経験した僕の父に聞いたところ、当時よく歌われたのは古賀政男さんの《誰か故郷を想わざる》と《高原の旅愁》だった、と。国に残している奥さんや子ども、そして故郷などを思い歌われたのが、この2曲だそうなのです」

「歌の力は、それだけすごいものかと感じた」と小松は言う。ドイツでも、日本歌曲をリクエストされる機会はあるそうだ。

「ドイツで《荒城の月》などを歌った時、涙を浮かべている人もおられました。歌詞はわからなくても、何か感じられるところがあるのではないでしょうか。それから、滝廉太郎や山田耕筰などかつての日本人作曲家はドイツへ留学し、シューマンやブラームスといったドイツ作曲家の影響を強く受けているのです。それゆえ、メロディに違和感はありません」

「声で勝負」と語る小松。

「歌い回しではなく、「声」！これからも、みなさまに歌の良さをお伝えしていきたい。僕は歌い手ですから、声が出なくなるまで歌いたいのです。年輪を重ねてきた人でなければ歌えない歌…我々のやることは、まさにそれだと思うのです」

（遠下京子）

発売中

この道
鐘が鳴ります
浜辺の歌
出船
城ヶ島の雨
初恋
椰子の実
波浮の港
ゴンドラの唄
夏の思い出
長崎の鐘
影を慕いて
津軽のふるさと
喜びも悲しみも歌年月
山の煙
ゐざみの歌
白い花の咲く頃
高原の旅愁　ほか

[バリトン]小松英典
[ピアノ]塚田佳男
2016.10/22(土)7:00PM
全席指定 3,000円

[ご予約・お問い合わせ]
ザ・シンフォニー チケットセンター 06-6453-2333
[主催]一般財団法人ドイツ歌曲普及協会
ザ・シンフォニーホール

感謝遠暦から新たなる旅立ち!

発売中

デューク エイセス コンサート ～新世界をめざして～

昨年結成60周年を迎えたデュークエイセス。黒人霊歌、ジャズ、ポップス、日本の歌シリーズなど、幅広いレパートリーは1500曲にも及ぶ。"還暦"を過ぎ、新たな挑戦が始まった。

「コンサートのタイトル"新世界をめざして"には、60年前の情熱を思い出し、心に響く美しいメロディー、人の声のハーモニーの奥深さを初心に帰って追求したいという想いを込めました」

ザ・シンフォニーホールのステージで歌うのは3回目。

「さすがに日本におけるクラシックの殿堂、いつも素晴らしい響きを楽しみながら歌っています。昨年もホールのイメージに合わせて"クラシック・メドレー"などを歌いましたが、今回は永六輔さんが歌詞をつけてくださったサン＝サーンスの"白鳥"ほか、日本の古典"山寺の和尚さん"などの童謡もプログラムに入れました」

特別ゲスト"紙ふうせん"との夢のような共演は、今回限定の企画だ。

「フォーク・ソングが全盛だった頃、"赤い鳥"時代のお二人とテレビ番組でよくご一緒しました。女声が入るとあんなにきれいで爽やかなサウンドになるんだなとあこがれたものです。男声カルテットとは違った素敵なハーモニーを聴かせてくれることでしょう。コラボレーションも楽しみです」

紙ふうせん

ヒット曲の数々、ジャズ、ビートルズのナンバーまで、バラエティ豊かなプログラムに期待が高まる。メンバーお一人ずつに意気込みを伺った。

「これからもずっと歌い続けたいと思います。お客様と一緒に歌うところもありますので、大きな声で歌ってコンサートを盛り上げてください!」(谷道夫)

「同年輩のお客様も多いと思います。お互いに長生きして頑張りましょう!」(楢野義孝)

「一番新しいメンバーとして、4人でつくり出すハーモニーの魅力を日々発見しています。一緒に楽しんでいただけたらうれしいです!」(岩田元)

「大阪のお客様には独特のパワーがあるので、そのパワーをもらって最高のコンサートにしたいですね!」(大須賀ひでき)

(森尚慧)

[コーラス]デューク エイセス
[スペシャルゲスト]紙ふうせん
Dry Bones / 女ひとり
銀杏並木 / 別れた人と
感謝遠暦 / 冬が来る前に
翼をください　ほか
2016.8/5(金)2:00PM
全席指定 6,000円
[ご予約]ザ・シンフォニー・チケットセンター 06-6453-2333
[お問い合わせ]エス・ビー・エース 06-6204-0412
[主催]エス・ビー・エース / ザ・シンフォニーホール

日伊国交150周年記念コンサート -Opening Concert of DIM2016-

イタリアの風 ～郷愁の旋律に出逢う～

先行予約 7/22(金)
一般発売 7/24(日)

日伊国交150周年記念
150
Anniversario delle relazioni tra Italia e Giappone 2016

音楽、食、美術、建築、ファッション…。様々な文化発祥の地である、魅惑の国イタリア。日本との国交は1866年に始まり、今年2016年は、日伊国交150周年にあたります。この年を記念して、悠久の時を経て愛されるイタリア音楽の魅力に出会う記念コンサートがザ・シンフォニーホールで開催されます。

上品で雅な古楽と近代的なサウンドを融合させたレスピーギの「リュートのための古風な舞曲とアリア第3組曲」、数多くのオペラの名作を生み出したロッシーニの「弦楽のためのソナタ第3番」など、日本人の私たちの胸にも染み入る郷愁的なテーマ、華やかなパッセージ、情熱的な曲展開など、イタリア音楽の輝きを一挙に集めた珠玉の名曲が披露されます。

そして、世界最高峰の室内楽団「**イ・ムジチ**」のコンサート・マスターを務めた**フェデリーコ・アゴスティーニ**氏を招き、「四季」ほか、ヴィヴァルディの作品の中でも最も親しまれる二つの協奏曲をお届けします。アンサンブルには、イタリア、ウィーンで研鑽を積み、日本で活躍の場を広げるマウロ・イウラート氏を筆頭に、実力溢れるプレイヤーが集結。イタリア音楽を知り尽くす国際的ヴァイオリニストと、エネルギッシュなアンサンブルの呼応の妙は必聴です。

本公演を皮切りに「イタリア文化会館―大阪」主催のフェスティバル「DIM2016～イタリアと出逢う12月」がスタートします。イタリアが生み出す芸術表現を大阪で紹介する本フェスティバル期間中、各イベント会場、文化施設でイタリア音楽や劇、映画を紹介するイベントが開催されます。(詳細は「イタリア文化会館―大阪」HP www.iicosaka.esteri.itをご参照ください)

大阪に鮮やかなイタリア文化が溢れるこの冬、ザ・シンフォニーホールできらめくイタリア音楽の世界をご堪能ください。

[ヴァイオリン]フェデリーコ・アゴスティーニ
[弦楽アンサンブル]イ・ヴィルトゥオージ・ディ KOBE
ヴィヴァルディ：2つのヴァイオリンのための協奏曲 RV.522「調和の霊感」より
[ソロ：アゴスティーニ、イウラート]
ヴァイオリン協奏曲集「四季」op.8 [ソロ：アゴスティーニ]
ロッシーニ：弦楽のためのソナタ 第3番
レスピーギ：リュートのための古風な舞曲とアリア 第3組曲
2016.11/26(土)7:00PM
A 5,000円 B 4,000円 C 3,000円　7/22(金)先行　7/24(日)一般
[ご予約・お問い合わせ]ザ・シンフォニー・チケットセンター 06-6453-2333
[主催]イタリア文化会館・大阪 / ハルモニア神戸株式会社 / ザ・シンフォニーホール
[協賛]在大阪イタリア観光事務館 / 大阪MOZART協会 / ターキッシュ エアラインス Cdim. / クルップ財団 / フリウーリ・イン・ムージカ / スオーノイタリアーノ

昨年、大盛況！親子でゆったりと楽しめる、オーケストラの本格的なプログラム

発売中

関西フィル 第2回親子定期演奏会

関西フィル×ザ・シンフォニーホールによるシリーズ第2回。
指揮者、藤岡幸夫が贈る、子どもの聴くなき好奇心を掻き立てるコンサート。

昨年、ザ・シンフォニーホールでスタートした「関西フィル親子定期演奏会」。多くの親子連れが訪れ、会場は盛況だった。

今年も第2回を開催。演奏は、関西フィル＆藤岡幸夫。テレビでもおなじみの強力タッグが、ヴィヴァルディ《四季》から20世紀のアーノルド作品まで、彩り豊かなプログラムを子どもたちに贈る。エルガーやヴォーン＝ウィリアムズといった、藤岡マエストロがこよなく愛するイギリス音楽や、思わず踊り出したくなるような舞曲が多く並ぶ。1曲が短く、《威風堂々》など親しみやすい音楽ぞろいだ。曲間にはマエストロの説明が入るので、作品への理解をいっそう深めることができる。

このコンサートの特徴は、子ども向けではあるものの、4歳から聴くことのできるコンサートであること。筆者は前回拝聴した際、泣き声やしゃべり声はなく、子どもたちの音楽を聴く姿勢に驚かされた。また、小さな子どもの喜ぶような有名曲だけではなく、より一歩クラシック音楽の世界に踏み込み、〝親子〟という名に妥協のない、おとなも楽しめるプログラムだ。国内屈指の音響を誇るザ・シンフォニーホールで、本来の演奏会の雰囲気やマナーを子どもたちは体験しながら、音楽をじっくりと堪能できる。

客席のなかには、藤岡の指揮姿をしっかりと見ることのできる「マエストロ・ビュー・シート」も用意された。子どもだけではなく、藤岡ファンにも嬉しい席だ。

公演は9月19日。真夏の暑さの落ち着くこの時期に、本格的なクラシック音楽を親子で楽しみたい。

（道下京子）

［指揮・お話］藤岡幸夫（関西フィル 首席指揮者）
［管弦楽］関西フィルハーモニー管弦楽団
チャイコフスキー：バレエ組曲「くるみ割り人形」より
"トレパック〜ロシアのお菓子の踊り〜"
ヴォーン・ウィリアムズ：「グリーンスリーヴス」による幻想曲
アーノルド：クラリネット協奏曲 第2番より（Cl：横本真子（関西フィル 首席 クラリネット奏者））
ヴィヴァルディ：「四季」より "秋" 第1楽章
ドヴォルザーク：スラヴ舞曲 第10番
エルガー：行進曲「威風堂々」op.39 ほか

2016.9/19（月・祝）2:00PM
大人 A 4,000円 B 3,000円
小人（4才〜中学生まで） 一律 1,500円
マエストロ・ビュー・シート 4,000円

［ご予約・お問い合わせ］ザ・シンフォニー チケットセンター 06-6453-2333
［主催］認定NPO法人 関西フィルハーモニー管弦楽団／ザ・シンフォニーホール
［協賛］株式会社 三菱東京UFJ銀行

クラシックをより身近に、魅力あるものに。
ザ・シンフォニーホール チェンバーアンサンブル、11月デビュー。

発売中

The Symphony Hall Chamber Ensemble

ホールと演奏家のこだわりが創り出す様々な挑戦に溢れたステージ。
ゲストに第42回ショパン協会賞受賞、ピアノの中桐望を迎えて。

「クラシック音楽のちょっと〝非日常〟な魅力はそのままに20代後半〜40代の子育て世代の人たちに、もっと身近に感じてもらえるコンサートを作りたい」。ザ・シンフォニーホールのゼネラル・マネージャー、喜多弘悦のそんな発想からスタートした「ザ・シンフォニーホール チェンバーアンサンブル」（TSHCE）が、11月、デビューする。メンバーはいずれも関西を代表する弦楽器奏者たち。ザ・シンフォニーホールと彼らが音楽へのこだわりを共有することで、良質な演奏をリーズナブルな価格で提供していくことができる、と喜多はいう。第1回のゲストに迎えるのはピアニストの中桐望。2012年、第8回浜松国際ピアノコンクールで歴代日本人最高位の2位、15年には第42回日本ショパン協会賞を受賞した中桐がバッハの「ピアノ協奏曲第1番」を弾く。これまでロマン派を中心に演奏してきた彼女にとって「バッハは大きなチャレンジ」であるという。

「ヨーロッパにいると、クラシックは、あちらで生まれた文化なので生活にしっかりと根を下ろしていて、すごく関心を持たれているのを感じます。私のように、よく知られていない日本人が小さなサロンコンサートをするというだけでも、お客さんがいっぱい来て下さいます。日本ではクラシック音楽は「入ってきた」ものだから馴染みが薄くても仕方がないと思われがちですが、私はそれをヨーロッパで自然に感じているように、今からでも根付かせたい。〝ザ・シンフォニーホールの取り組みには、そうした部分で共感を覚えますし、その想いを込めてバッハを弾こうと思っています〟。中桐望はそのように語る。

TSHCEのコンサートはこうした演奏家たちの様々な挑戦を受け止める場所でもある。〝クラシックをより多くの人に届けたい〟その想いを実現するためにザ・シンフォニーホールと演奏家たちが切り開く、レジデント（専属）・アンサンブルの試みに注目したい。

（遠坂聖也）

［アンサンブル］
The Symphony Hall Chamber Ensemble
［ゲスト・ピアノ］中桐 望
モーツァルト：アイネ・クライネ・ナハトムジーク
J.S.バッハ：ピアノ協奏曲 第1番
ヴィヴァルディ：「四季」より 秋、冬
バルトーク：ルーマニア民俗舞曲

2016.11/5（土）7:00PM
S 3,000円 A 2,000円

［ご予約・お問い合わせ］
ザ・シンフォニー チケットセンター 06-6453-2333
［主催］ザ・シンフォニーホール
［協力］名鉄観光サービス株式会社

大阪交響楽団
第204回 定期演奏会

2016.9/9(金)

欧州音楽界が嘱望している指揮者と
注目を集めつつある女流ピアニストの
若さがぶつかり合う"瞬間"に立ち会える幸せ!

指揮 ロレンツォ・ヴィオッティ

今年4月から新たにミュージック・アドバイザーに外山雄三を招き、スタートを切った大阪交響楽団。9月の定期は、今ヨーロッパ音楽界が最注目している若手指揮者、ロレンツォ・ヴィオッティ氏が大阪初登場する。

ヴィオッティは、2013年に23歳の若さで欧州の2つのコンクールでたて続けに優勝。2015年にはザルツブルク音楽祭「ネスレ・ヤング・コンダクターズ・アウォード2015」でも優勝し、一躍世界の注目を集めることとなった俊英。今年2月には、急病のウェルザー＝メストに代わり、ロイヤル・コンセルトヘボウ管を指揮しデビュー、成功を収めている。さらに来春にはカラヤンが創設したザルツブルク・イースター音楽祭の50周年の記念の年に、シュターツカペレ・ドレスデンを指揮することが決定しているというから、話題沸騰間違いない若手指揮者なのだ。

世界中の歌劇場やオーケストラで活躍し将来を嘱望されながら、50歳の若さで急逝した指揮者マルチェッロ・ヴィオッティを父に持つ彼が選んだ曲目、妻コジマへの愛に満ち溢れたワーグナーの「ジークフリート牧歌」、プロコフィエフの『戦争交響曲』のひとつである交響曲第5番。ヴィオッティは、「このようなプログラムで大阪響と出会えるのは、この上ない幸せ」とインタビューに答えてくれた。

リストの「ピアノ協奏曲第1番」を演奏するのが、若手女流ピアニストとして注目を集めつつある長富彩。東京音楽大学付属高校ピアノ演奏家コースからハンガリー国立リスト音楽院へ留学。バルトークやリストの研究者で世界的に著名なジョルジュ・ナードルに師事。現在はリサイタル、室内楽、オーケストラとの協奏曲で活躍中の若きヴィルトゥオーゾだ。

ピアノ 長富 彩

彼女は、「今回の協奏曲は私にとって得意のリスト。若手で世界で活躍しているヴィオッティさんがお相手ですので、互いに思いをぶつけ合えるのではないかとワクワクしています。"自分の中でのリスト像"を表現できればと思っています。お客様には、ハンガリーの空気を自然に感じ取ってもらえれば嬉しいですね!」と答えてくれた。

ソリストとオーケストラの織りなす高度なヴィルトゥオーゾの世界を愉しめる一夜となること請け合いだ!

(三宅坂 幸太郎)

管弦楽／大阪交響楽団

[指 揮] ロレンツォ・ヴィオッティ
[ピアノ] 長富 彩
[管弦楽] 大阪交響楽団
ワーグナー：ジークフリート牧歌
リスト：ピアノ協奏曲 第1番 変ホ長調
プロコフィエフ：交響曲 第5番 変ロ長調 作品100

2016.9/9(金) 7:00PM

S 6,000円 A 5,000円
B 3,500円 C 2,500円
D 1,000円(大阪交響楽団WEB販売限定)*
オルガン席2,000円
青少年学生券1回券 1,000円*
青少年学生券5回券 4,000円*
*ザ・シンフォニーチケットセンターでの取扱いはございません。

[ご予約]
ザ・シンフォニーチケットセンター 06-6453-2333
[青少年学生券ご予約・お問い合わせ]
大阪交響楽団 072-226-5522(平日10:00～17:00)
[主催]
一般社団法人 大阪交響楽団

日本センチュリー交響楽団

第211回 定期演奏会

Japan Century Symphony Orchestra

バルトーク：ヴァイオリン協奏曲 第2番 BB117

B.Bartók : Concerto for Violin and Orchestra No.2, BB117

ブラームス：交響曲 第2番 ニ長調 作品73

J.Brahms : Symphony No.2 in D major, Op.73

指揮 マックス・ポンマー Max Pommer, Conductor

ヴァイオリン オーガスティン・ハーデリッヒ Augustin Hadelich, Violin

2016

9.23金・24土 会場：ザ・シンフォニーホール

23日 / 19:00開演（18:00開場） 24日 / 14:00開演（13:00開場）

S席 7,500円 / A席 6,000円 / B席 4,500円 / C席 3,500円 / D席 1,500円 ・未就学児童入場不可

チケットのお求めはこちら

- センチュリー・チケットサービス TEL.06-6868-0591（平日10:00～18:00）
- センチュリー・ネットチケット http://www.century-orchestra.jp/ticket/
- ザ・シンフォニーチケットセンター TEL.06-6453-2333（10:00～18:00 休館日）
- チケットぴあ TEL.0570-02-9999 Pコード：286-008

文化庁

Check Here !

マックス・ポンマーのメッセージを聞こう！

日本センチュリー 検索

主催・お問合せ：公益財団法人日本センチュリー交響楽団 TEL.06-6868-1010 http://www.century-orchestra.jp/ 助成：文化庁文化芸術振興費補助金（舞台芸術創造活動活性化事業）

オフィシャルスポンサー MKグループ / 共栄法律事務所 / KINCHO / Takashimaya / 高松コンストラクショングループ / TOA株式会社

音楽ソムリエ・加藤ヒロユキの華麗なる映画音楽の世界　特別編

加藤ヒロユキ　コンサート

先行予約 7/22(金)
一般発売 7/24(日)

「音楽は思い出のしおりである」と誰かが言っていましたが、まさにその通り。まさに「映画音楽」にも強くその傾向が顕れます。あの時、あの場所で、あの人と見たあの映画！そして劇中に流れていたあの音楽によって懐かしい思い出が一瞬にフラッシュバックします。だから映画音楽は根強い人気があるのかも知れません。

今回のコンサートは様々なジャンルの歌を多彩な声で歌いあげるクロスオーバー歌手・加藤ヒロユキの最もお得意とする「映画音楽」が中心！さらに、「映画」といえばこの人、偉大なる語り部としても名高い浜村淳氏をゲストに迎え、名画や名優にまつわるエピソードも交えた楽しく懐かしいプログラムです。例えば…「ひまわり」のあのひまわり畑のロケ地はどこだったのか？アラン・ドロンと実際に会った浜村氏が交わした言葉とは？

ハリウッド映画が全盛だったころの優美で気品ある上質の音楽をお届けいたします。これでまた懐かしい貴方の思い出を紡いでください。

【歌】加藤ヒロユキ　【ピアノ】宮川真由美
【ギター】古川忠義　【ヴァイオリン】金関 環
【ベース】中村安彦　【パーカッション】池田安友子
【スペシャルゲスト】浜村 淳
「風と共に去りぬ」より タラのテーマ
「カサブランカ」より AS TIME GOES BY
「旅情」より ベニスの夏の日 ／「ひまわり」
「ロミオとジュリエット」　ほか

2016. 10/20(木) 6:00PM

全席指定 6,500円 [7/22(金)先行] [7/24(日)一般]

[ご予約] サ・シンフォニー チケットセンター 06-6453-2333
[お問い合わせ] エス・ピー・エース 06-6204-0412
[主催] エス・ピー・エース/ザ・シンフォニーホール・オンリム

半世紀の歴史を重厚なプログラムに凝縮。躍動感のある響きに映し出される作曲家の真実

名古屋フィルハーモニー交響楽団 大阪特別公演

シンフォニア倶楽部 特別枠 受付開始 7/22(金)

真の巨匠へと突き進む小泉和裕を新音楽監督に迎え、4月に創立50周年の門出を華々しく飾った名古屋フィルハーモニー交響楽団が、初めての大阪特別公演を開催する。節目の年に満を持すかのように取り上げるのは、ベートーヴェンのピアノ協奏曲第5番「皇帝」、バルトーク「管弦楽のための協奏曲」。「スタンダードと呼ばれ、本当に価値のある素晴らしい作品をあるべき姿のままに示したい」と探究を深める音楽監督の哲学と、さらなる飛躍を期するオーケストラの決意が重厚なプログラムにそのまま表れている。

注目を高めている江戸時代の画家、伊藤若冲は、対象物を極限まで細密に描き込みながら、外形的な姿の向こうにある存在の真実を捉え、心に結ぶ像を囚りなく克明に描いている。小泉もまた、どこまでも楽譜の子細に迫りながら作曲家の思いを情妙にすくい取り、躍動感に富んだ響きに映し出して、鮮烈な印象を運んでくる。ソリストには「作品の核心を確かに見据え、心からの共感で結ばれている」と小泉が絶大な信頼を寄せる盟友でドイツの重鎮、ゲルハルト・オピッツを招き、さらに奥深い世界が示される。（谷口睦雄）

【指揮】小泉和裕
（名古屋フィルハーモニー交響楽団 音楽監督）
【ピアノ】ゲルハルト・オピッツ
【管弦楽】名古屋フィルハーモニー交響楽団
ベートーヴェン：ピアノ協奏曲 第5番 変ホ長調 op.73「皇帝」
バルトーク　管弦楽のための協奏曲

2016. 11/20(日) 3:00PM

S 6,000円 A 5,000円 B 4,000円 C 3,000円
Y 1,000円（24歳以下・当日券のみ）
※年齢割引（24歳以下、65歳以上）・障害者手帳所持者の割引は、名フィル・チケットガイドのみの取扱い。

[ご予約・お問い合わせ]
名フィル・チケットガイド 052-339-5666
サ・シンフォニー チケットセンター 06-6453-2333
[主催] 公益財団法人名古屋フィルハーモニー交響楽団

あなたもザ・シンフォニーホールのステージで演奏してみませんか？

ザ・シンフォニーホール　チャレンジ・コンサート

2014年にスタートして以来、大好評いただいている「チャレンジ・コンサート」では、ザ・シンフォニーホールで演奏してくださる参加者様を大募集しています！

ソロはもちろん、ご家族、ご友人、グループ…どなたでもご参加頂けるのがこのコンサートの魅力！

これまで、ピアノ独奏、連弾、コーラス、室内アンサンブル、チェロなど、思い思いのスタイルで述べ320名もの方にご出演頂きました。

憧れの演奏家と同じステージで、ぜひあなたの音色を響かせてみてください！

[開催日] 2016. 9/10(土) 10/16(日)
各日6:00PM

チャレンジ参加費／1チャレンジ(30分) 25,000円(税別)

参加要項・お申し込み方法は
「ザ・シンフォニーホール公式ホームページ」からご確認頂けます。

http://www.symphonyhall.jp

▼

公演スケジュール から参加希望日をクリック

▼

エントリーPDFをダウンロード

※各日定員に達し次第、申込みを締め切らせて頂きます。

[主催・お問い合わせ] ザ・シンフォニーホール事務局 06-6453-1010

音楽を愛する団体が集い、夢を発信する「ザ・シンフォニーホール」。

40年以上の歴史を誇り、ここザ・シンフォニーホールでも数々の名演を繰り広げてくれている2楽団、「大阪市民管弦楽団」「関西シティフィルハーモニー交響楽団」からのメッセージをお届けします！老舗オーケストラならではの圧巻の演奏、大注目の定期演奏会について教えて頂きました。

MESSAGE 大阪市民管弦楽団

一般発売 7/11(月)

当団は1970年、数人のクラシック音楽を愛する市民が「私たちの手でオーケストラを」という意思のもと活動を開始。本番直前にメンバーが揃うのではなく、「日常の練習が活動の中心」をモットーに活動を続けています。現在団員は約80名で、20～60代と幅広い年齢層が在籍。主な活動内容は、年2回の定期演奏会、合唱団との第九演奏会となっています。

ザ・シンフォニーホールでは、1985年に創立15周年記念演奏会で初めて舞台に立ち、1987年以降は毎年定期演奏会をさせていただいています。このホールの素晴らしいところは、何と言っても国内随一の響き。さらに客席数、形状、ホワイエの設備など、クラシック音楽の会場としてのバランスの良さと高級感も大きな魅力です。当団では、ここで演奏できることがモチベーションの維持にもつながり、また入団の動機にもなっています。

次回の公演では、ショスタコーヴィチ「交響曲第10番」をメインに演奏。ダイナミックなサウンドをホールいっぱいに響かせていきたいと思っています。また、同時代のフランスの作曲家マスネによる隠れた名曲「おとぎの国の風景」も取り入れていますので、ぜひご期待ください。

大阪市民管弦楽団　第84回定期演奏会

[指揮] 中井章徳
[管弦楽] 大阪市民管弦楽団
ボロディン：だったん人の踊り
マスネ：組曲 第6番「おとぎの国の風景」
ショスタコーヴィチ：交響曲 第10番 未発表 06.09

2016.9/11(日)2:00PM

S 2,000円　A 1,500円
[ご予約]
ザ・シンフォニー チケットセンター 06-6453-2333
[お問い合わせ]
大阪市民管弦楽団 事務局 090-9050-6199

MESSAGE 関西シティフィルハーモニー交響楽団

関西のアマチュア・オーケストラ界でも老舗となる1974年の創団。外国人指揮者が多いのが当団のひとつのカラーです。かつての常任スルジッチ氏（クロアチア出身）、近年ほぼ毎年客演していただくバジェ氏（フランス出身）、そして現在の常任パブアゼ氏（ジョージア＝旧国名グルジア出身、愛称ゴギさん）。

ゴギさんとのお付き合いももう11年に。関西フィルのコンサートマスターであるゴギさんはヴァイオリニストとしても巨匠。練習中はコンマスの楽器を取り上げての実演です。その音色の美しいこと、鮮やかなこと。そしてその大きな指揮振りから生み出される音楽の豊かなこと、深いこと。

ここザ・シンフォニーホールでもベートーヴェン7番、シューベルトの「グレイト」、ブラームスの1番と4番、ドヴォルザーク7番、メンデルスゾーン3番、フランク、マーラーの2番「復活」と3番、ブルックナー8番、ラフマニノフ2番、ショスタコーヴィチ10番と、「交響曲山脈」に連なる数々の名峰をともに踏破してきました。

そして今年9月に演奏するのがブルックナーの4番。そして来年1月がいよいよマーラーの9番。ゴギさんと我々の共演の歴史にまた二つの頂点が刻印されます。ご期待ください。

関西シティフィルハーモニー交響楽団
第61回定期演奏会

[指揮] ギオルギ・パブアゼ
[管弦楽] 関西シティフィルハーモニー交響楽団
ブルックナー：交響曲 第4番「ロマンティック」
モーツァルト：交響曲 第35番「ハフナー」
ロッシーニ：歌劇「どろぼうかささぎ」序曲

2016.9/18(日)2:00PM

入場料 2,000円
[ご予約] チケットぴあ 0570-02-9999（Pコード：297-557）
[お問い合わせ]
関西シティフィルハーモニー交響楽団 事務局 06-6136-1737

★ザ・シンフォニーホール イメージキャラクター★

マエストロ・コール ぬいぐるみ発売！

マエストロ・コールがぬいぐるみになりました！
とっても柔らかくさわり心地、抱き心地も抜群。
ザ・シンフォニーホールのロゴが胸に入った燕尾服、
赤い蝶ネクタイでおしゃれなステージ衣装を着ています。

CHECK! **お子様向けコンサート 特別価格！**

8/4「大阪交響楽団 0歳児からの光と映像で楽しむオーケストラ Vol.6」で初登場予定。
今後、お子様向け公演日には、ぬいぐるみを特別価格で販売します！

通常価格 3,200円(税別) ➡ お子様向け公演日 特別価格 **2,800円(税別)**

※商品はイメージです。実物と異なる場合がございます。

ザ・シンフォニーホールの最新情報をチェックできる！メールマガジン & Facebook

メールマガジンのご案内

メルマガ受信のご登録はホームページから http://www.symphonyhall.jp

メールマガジンの受信を希望されているシンフォニア会員の皆様へは、チケット発売情報やコンサートに関する役立つ情報をメールでお届けしています！

ザ・シンフォニーホール オフィシャルFacebook

https://www.facebook.com/thesymphonyhall

公演情報はもちろん、リハーサルや取材風景などホールの舞台裏の様子や、当日券の発売情報をタイムリーに配信しています！
ぜひチェックしてみてくださいね。

ザ・シンフォニーホール / ザ・シンフォニー チケットセンター

改修工事・休館のお知らせ

誠に勝手ながら、下記の期間、ホール改修工事を実施するため休館とさせて頂きます。
また、システムメンテナンスの為、ザ・シンフォニー チケットセンターの
窓口・電話・Web販売を休止させて頂きます。

休　館
2016年8月7日(日)～8月20日(土)
2016年8月22日(月)～8月26日(金)

※8月21日(日)は公演の為、営業致します。
(ザ・シンフォニー チケットセンター、館内プレイガイドは営業致しません。)

ザ・シンフォニー チケットセンター 休　業
2016年8月3日(水)18:00～8月26日(金)

皆様には大変ご不便をお掛けいたしますが、何卒ご了承くださいますよう、お願い申し上げます。

ABCアナウンサー
堀江政生の

シンフォニア・アワー

クラシックの意外な裏話や、ザ・シンフォニーホールにまつわる話など、
ここだけのとっておきエピソードをご紹介。

vol.16　芸術都市に行ってきましたよ

前回のこのコーナーでお伝えしましたが、4月9日から10日間あまり、モスクワ、ウィーンと、行ってまいりました。目的は、向こうで暮らす子どもたちに会うため。恥ずかしながら私、53年の人生で、海外は仕事で香港2泊3日、北京1泊2日、つまり4泊5日が全てでして、10時間も飛行機に乗り続けたのも初めてなら、ヨーロッパも初。何から何まで新鮮な体験だったのでございます。そんなお話をお届けしましょう。

いきなり、結論からいいますと、モスクワもウィーンも世界の人が集まる観光地でした。そして、その観光の目玉に音楽や美術などの芸術がどっかと中心に鎮座ましましているということを深く感じ、非常に羨ましく思ったのです。

例えば、ボリショイ劇場。私はそこでバレエ「ドン・キホーテ」を観てきましたが、モスクワの中心地、クレムリンのすぐ横にあります。さらに歩いて行ける範囲に、オペレッタの劇場やダンチェンコ劇場、チャイコフスキーザール、そして、モスクワ音楽院。音楽院には大中小のホールがあって、毎日何らかのコンサートが行われています。もちろん満員で入れないこともあるけれど、どこかで何らかの演奏会を聴くことが出来ますね。しかも狭いエリアに集まっているので、なんならハシゴだって可能！私は、モスクワ滞在の5日間で、バレエ1回、コンサート3回、美術館と博物館3つ、寺院2つを苦もなく回ることが出来ました。中にはかつてチャイコフスキーの1812年が初演された寺院もあり、自然にメロディーを口ずさんでいる自分がそこにいました。

国の政治経済の中心地であると同時に、観光都市としても栄えるモスクワとウィーン。

特段、「芸術を守りぬこう」などとかんでいるわけではなく、ただただ市民が心の底から楽しんでいる様子が感じられました。そんな空気感を、また次号でお話させてください。

公演の聴きどころ、豪華ゲストを招いてのお話など、名曲とともにご紹介！

堀江政生のザ・シンフォニーホール・アワー

ABCアナウンサー堀江政生が、豊富なクラシックの知識を余すところなく語る30分。

1008 ABC Radio
毎週日曜日
あさ7時5分～7時35分

話題のベトナムビーチリゾートを大満喫！
ニャチャン5日間

ベトナムを代表するビーチリゾート！
街全体が約7キロにわたって続くビーチ沿いに栄えており、シティ&ビーチを楽しめる。
アクティブ派もホテルでゆっくり派にもおすすめ♪

お泊りは全室スイート「フュージョンリゾート」
2016年オープン、全室スイート仕様のオーシャンビューで、ナチュラルモダンでスタイリッシュなデザインが女性に大人気。うれしいスパ付！

1日目	関西国際空港→ハノイ又はホーチミン（乗継）→ニャチャン 【10:30発】関西国際空港よりベトナム航空にてハノイ又はホーチミン乗り継ぎ、ニャチャンへ。 ※ハノイ又はホーチミン乗り継ぎはお客様自身で行なっていただきます。 【夜】ニャチャン着、ホテルへご案内します。 【泊】ニャチャン
2日目	■ニャチャン滞在 【終日】自由行動。 【泊】ニャチャン
3日目	■ニャチャン滞在 【終日】自由行動。 【泊】ニャチャン
4日目	■ニャチャン→ハノイ又はホーチミン（乗継）→ 【午前】出発まで自由行動。空港へご案内します。 【午後】ニャチャンより、ベトナム航空にてハノイまたはホーチミンへ。※ハノイ又はホーチミン乗換、乗り継ぎはお客様自身で行なっていただきます。 【泊】機中泊
5日目	■ハノイ又はホーチミン（乗継）→関西国際空港 【0:05～0:20発】ハノイ又はホーチミン乗り継ぎ、ベトナム航空にて帰国の途へ。 【6:40～7:20】関西国際空港着後、入国手続きを経て、解散。

※航空機スケジュール等により発着時間が変更になる場合があります

■航空会社：ベトナム航空（確約）　■最少催行人員：2名様
■ホテル：フュージョン・リゾート・ニャチャン
■赤地長：無し　■食事条件：朝食3回のみ

名鉄観光 梅田支店 06-6311-6621
●営業時間 9:00～18:00（土・日・祝・年末年始 休業）
●大阪市北区堂山町3-3日本生命梅田ビル
●観光庁長官登録旅行業第55号

115,800～271,800円（空港税別）　2016年4月1日～9月30日　関西国際空港

7

15	19:00				S 6,000 A 5,000 B 4,000 C 3,000 1,000	06-6577-1381
16	16:00				S 7,200 A 5,200 B 3,200	0570-200-888
17	14:00				A 5,000 B 4,000 C	06-6453-6000
18	14:00				A 9,000 B C	06-6453-6000
22	19:00				S 6,000 A 5,000 B 3,500 C 2,500 D 1,000 2,000 1,000 4,000	072-226-5522
24	14:00				A 5,500 B 4,500 C	06-6453-6000
27	13:00				15,000	06-6453-2333
28	19:00				A 6,000 B 5,000 C 3,000	072-428-7762
29	16:30				2,500 3,000	06-6531-8019
30	14:00				2,500	06-6453-2333
30	19:00				2,000 15,000	06-6453-2333
31	14:00				A 5,500 B 4,500 C	06-6453-6000

8

3	13:30				A 6,500 B 5,500	06-6204-0412
4	11 00 14:00				S 2,500 A 2,000 B 1,500 S 1,500 A 1,000 B 800 g	06-6453-2333 072-226-5522
4	19:00				3,000	06-6204-0412
5	14:00				6,000	06-6204-0412
6	17:00				S 4,000 A 3,000 B 2,000	06-6459-9612
21	15:00				S 4,500 A 3,500 B 2,500	052-678-5310
27	13:30 17:00				S 3,500 A 3,000 B 1,500	072-226-5522
28	14:00 18:00				S 7,000 A 6,500	0570-200-888
30	11:30				3,000	06-6204-0412
30	19:00				2,000	03-3944-1583

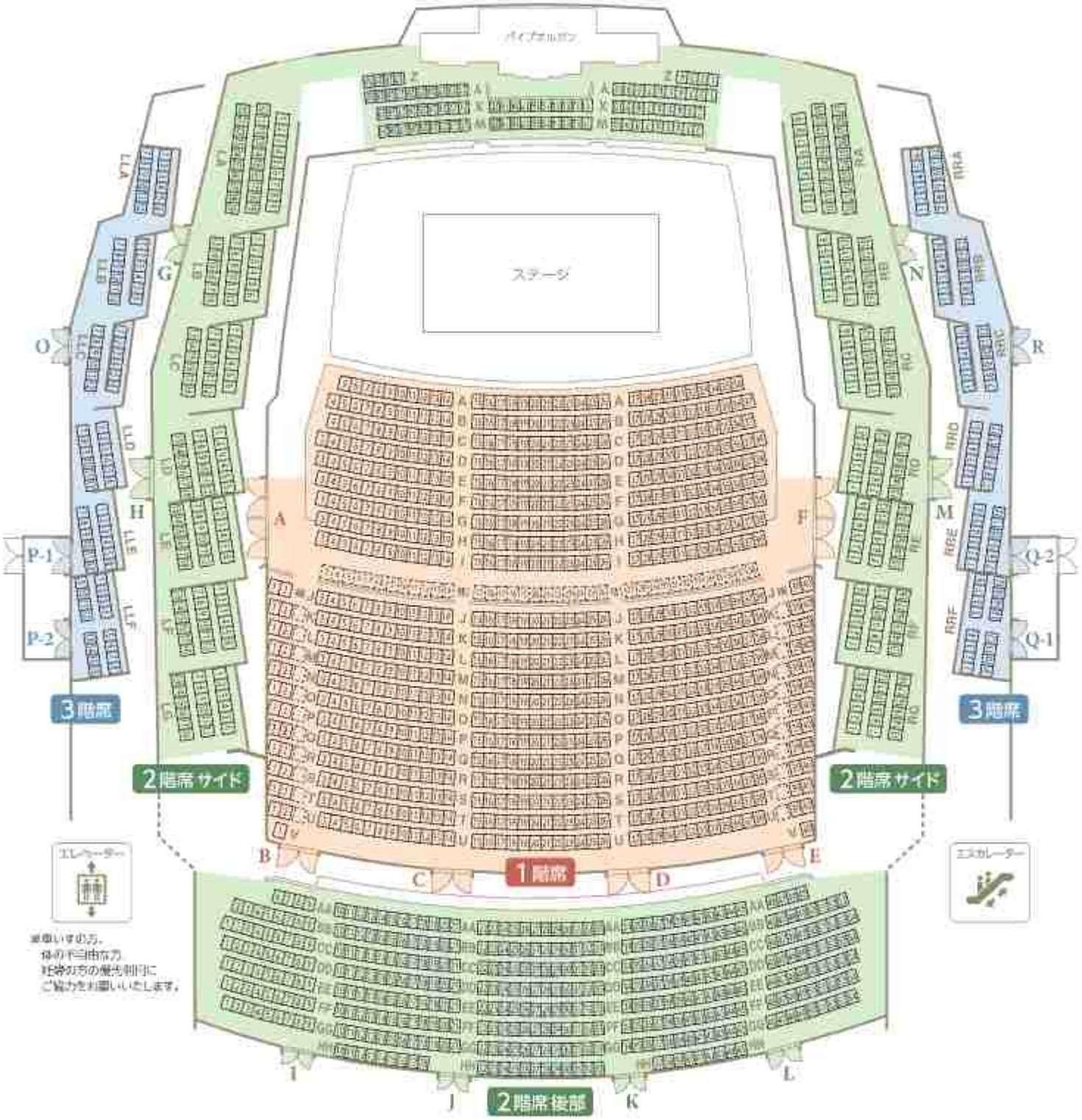
YAMAHA
美が響く力。
CFX
株式会社ヤマハミュージックジャパン

9

3	17:30				2,500 2,000	090-8480-6848
4	11:30				1,000 2,000	06-6135-0503
4	17:00				1,000 4,000	06-6135-0503
9	19:00				S 5,000 A 5,000 B 3,500 C 2,500 D 1,000 2,000 1,000 4,000	072-226-5522
10	14:00				3,500	06-6453-6000
10	18:00				25,000 1,000	06-6453-1010
11	14:00				S 2,000 A 1,500	090-9050-6199
12	11:00					geion@cc. osaka-kyoiku.ac.jp
12	19:00				2,000 1,500 1,000	
13	10:30					06-6941-6886
16	19:00					0823 22 5511
17	17:00				S 5,000 A 4,000 B 3,000	06-4964-5797
18	14:00				2,000	06-6136-1737
19	14:00				A 4,000 B 3,000 4,000 1,500	06-6577-1381
22	14:00				A 7,000 B 5,000 C	06-6453-6000
23	19:00				S 7,500 A 6,000 B 4,500 C 3,500 D 1,500	06-6868-0591
24	14:00				S 7,500 A 6,000 B 4,500 C 3,500 D 1,500	06-6868-0591
25	14:00				S 5,000 A 4,500 B 3,000 C 2,000 1,000	06-6577-1381

ザ・シンフォニーホール座席表

The Symphony Hall



車車いすの方、
体の不自由な方、
妊婦の方の優先利用に
ご協力をお願いいたします。

よりスムーズにご着席いただけますよう、座席と扉の位置をご確認ください。

				エレベーターボタン表示
5F	3階席	席：LLA ― LLF 扉：O / P-1 / P-2 席：RBA ― RBF 扉：Q-1 / Q-2 / R	2階席後部 席：AA ― HH 扉：I / J / K / L	3
4F	2階席サイド	席：LA ― LG 扉：G / H 席：RA ― RG 扉：M / N	席：W ～ Z 扉：G / N	2
3F	1階席	席：A ～ V 扉：A / B / C / D / E / F		1
2F	グランドホワイエ			L2
1F	ホワイエ			L1
B1F	動車場			
B2F	動車場			
B3F	動車場			

計1,704席　印補助席58席　立見席83席

■ザ・シンフォニーホール情報誌「シンフォニア」第16号 2016年7月10日発行 ■発行責任者＝菅多弘光 ■編集人＝久保典子 ■発行＝株式会社 ザ・シンフォニーホール 〒531-8501 大阪市北区大淀南 2-3-3 phone (06)6453-1010 www.symphonyhall.jp